

様式 6

入札監視委員会定例会議議事概要（工事等）

開催日及び場所	2024年10月17日(木) 本部事務機構本館第一会議室	
委員	委員長 山浦正井（社会福祉法人仙台市社会福祉協議会会長） 委員 笹村恵司（弁護士） 委員 手島貴弘（公認会計士・税理士）	
審議対象期間	2023年4月1日～2024年3月31日	
抽出案件（合計）	10件／128件	<p>（備考）</p> <p>今回の審議対象期間においては、再苦情の申立ての審議は無し。</p> <p>「建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議」については、抽出案件に係る発注担当者が回答した。</p>
建設工事（小計）	2件／99件	
一般競争入札 （政府調達協定対象工事）	0件／0件	
一般競争入札 （政府調達協定対象工事を除く）	1件／44件	
工事希望型競争入札	0件／0件	
通常指名競争入札	0件／0件	
随意契約	1件／55件	
設計・コンサルティング業務（小計）	8件／29件	
公募型プロポーザル方式	1件／1件	
簡易公募型プロポーザル方式	1件／3件	
簡易公募型プロポーザル方式（拡大）	1件／4件	
標準型プロポーザル方式	0件／0件	
一般競争入札	3件／6件	
随意契約	2件／15件	
委員からの意見・質問 それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	特になし	

質問	回答												
<p>1. 国立大学法人東北大学入札監視委員会運営内規の改正について (事務局から説明)</p> <p>・特になし</p>	<p>・当該内規第1第2号他について改正(様式変更等)を附議した結果、了承された。</p>												
<p>2. 審議対象工事及び業務の抽出について (担当委員より説明)</p> <p>・特になし</p>													
<p>3. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議</p> <p><u>(1) 一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事を除く)</u></p> <p>【(病院)東病棟1階放射線部改修工事】</p> <p>・契約及び工事の概要(工事の難易度含む)を説明願いたい。また契約から履行期限までの期間、1回目の入札額についても説明願いたい。</p>	<p>・本工事は、星陵団地構内の東病棟(SRC造、地上18階・地下2階建て、建築面積2,361㎡、延べ面積35,846㎡、改修延べ面積2,210㎡)の1階改修に伴う建築工事を行うものである。</p> <p>病院内の改修工事であることから様々な施工条件があり、また、設置される医療機器との納まり検討が必要になる等、工事難易度は高い。</p> <p>・競争参加資格等 工種及び認定点数：文部科学省における建築一式工事に係るA又はB等級の一般競争参加資格の認定を受けていること。 施工実績：元請けとして、平成20年度以降に完成した以下の実績を有すること。 「単体又は共同企業体の代表者」 ・規模：施工面積1,000㎡以上 ・用途：病院 ・新営又は改修の別：新営又は改修 ・工種：建築工事 経常建設共同企業体にあつては、構成員のうち1社が上記の施工実績を有すること。</p> <table border="1" data-bbox="655 1939 1481 2067"> <thead> <tr> <th>入札者名</th> <th>評価点(A)</th> <th>第1回入札価格(円)(B)</th> <th>第2回入札価格(円)(C)</th> <th>評価値(A/C×1億)</th> <th>結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>㈱阿部建設</td> <td>157.000</td> <td>335,000,000</td> <td>331,000,000</td> <td>47.4320</td> <td>落札</td> </tr> </tbody> </table>	入札者名	評価点(A)	第1回入札価格(円)(B)	第2回入札価格(円)(C)	評価値(A/C×1億)	結果	㈱阿部建設	157.000	335,000,000	331,000,000	47.4320	落札
入札者名	評価点(A)	第1回入札価格(円)(B)	第2回入札価格(円)(C)	評価値(A/C×1億)	結果								
㈱阿部建設	157.000	335,000,000	331,000,000	47.4320	落札								

<ul style="list-style-type: none"> ・ 1者入札となった理由として考えられる事項について説明願いたい。 ・ 落札率が99.91%と高い理由について説明願いたい。 ・ 契約業者は大学病院改修の実績があるのか教えていただきたい。 ・ 工事の着手から竣工までの期間はどれくらいか教えていただきたい。 ・ 配置予定技術者の確保ができなかったと考えられるとあるが、他の工事と比べて配置技術者の数が多いのか教えていただきたい。 ・ 本工事について総合評価のポイントがあれば教えていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格（入札書比較価格） 331,300,000円 ・ 調査基準価格 304,796,000円 ・ 基準評価値（×1億） 30.1841 ・ 落札率 99.91% <p>(株)阿部建設に決定</p> <p>契約月日：2024年3月6日 履行期限：2025年3月31日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 病院の改修工事であり、関係部署との調整等や振動・騒音・粉塵等に配慮する必要があることから、一般的な改修工事と比較して難易度が高いこと、昨今の技術者不足問題に伴い、配置予定技術者が確保できなかったと考えられる。 ・ 1回目の入札時点で予定価格に近い金額で応札しており、2回目に諸経費等を削減して応札した結果、落札率が高くなったと考えられる。 ・ 東病棟3階の改修実績がある。 ・ 部材の発注等により、工事の着手は2024年5月であり、竣工は2025年3月31日を予定している。 ・ 配置技術者の数は他の工事と同様である。ただ、他の工事に技術者を取られ、技術者自体の確保が困難になる事例が多いと考えられる。 ・ 病院工事のため、騒音・振動等に対する配慮などの項目について技術提案をいただき、評価した。
<p><u>(2) 随意契約方式</u></p> <p>【(川渡2)ライフライン再生(給排水設備)工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 契約及び工事の概要(工事の難易度含む)を説明願いたい。また契約から履行期限までの期間についても説明願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事は、川渡2団地構内における老朽化した屋外給排水設備(井水処理設備、屋外給水管、浄化槽、屋外排水管、受変電設備)を更新するものである。なお工事の難易度は、一般的なものである。

見積者名	第1回(円)
(株)ダイマル	260,000,000

・ 予定価格（見積書比較価格） 260,600,000 円

(株)ダイマルに決定

契約月日：2024年1月30日

履行期限：2024年3月29日

・ 「競争に付することが不利とみとめられるとき、」に該当する具体的な理由を説明願いたい。

・ 老朽化に伴う工事とのことだが、具体的に支障はでていたのか教えていただきたい。

・ (株)ダイマルを見積相手先としているが、5者見積合せの中から選んだのか教えていただきたい。

・ 見積をとるにあたって、工事内容や予定価格の見直しなどは行ったか教えていただきたい。

・ 第40条3号での契約は、今後も発生する可能性はあるのか教えていただきたい。

・ 5者見積合せを2回行ったとあるが具体的に教えていただきたい。

・ 2023年7月25日に入札公告したが、参加者の辞退により入札は不調となった。その後、5者見積合せを2回行ったが、いずれも契約者の特定には至らなかった。

このような状況下で再度公告を行った場合、物価高騰の影響により入札価格の更なる上昇が見込まれること、また、2024年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」被災地への優先的な資材供給により本事業の資材確保が益々困難になることが予想され、契約相手方の決定が著しく遅延し重大な支障を及ぼすことが予想されるため。

・ 配管等の劣化や給水設備の不具合で給水に支障がでており、工事時期を先送りできる状況ではなかった。

・ 5者見積合せの中に(株)ダイマルは入っていない。5者見積合せが不落に終わった後、大崎に拠点をもち、川渡地区の工事实績もあり、かつ施工が可能な業者であった(株)ダイマルに声かけをしたところ見積提出に応じていただいた。

・ 工事内容について、大きな削減はしていないが、一部分を省略するなどの見直しは行った。

・ 本工事は、5者見積もりを2回行ったも業者が決まらなかった経緯がある。原則一般競争入札を行い、本工事のように契約する機会を失う等のやむを得ない場合に限り、第40条3号による契約を検討する。

・ 5者見積合せの1回目は5者とも辞退、2回目は1者から見積書の提出があったが、価格が折りあわなかった。

(3) 公募型プロポーザル方式

【(青葉山3) 産学連携拠点施設新
営設計業務】

・契約及び設計の概要（設計の難易度含む）を説明願いたい。また契約から履行期限までの期間、プロポーザル評価状況についても説明願いたい。

・青葉山3団地内におけるNanoTerasuとの連携を核とした産学連携拠点新営に伴う建築設計業務である。

本業務はⅠ期（RC造、地上5階建て、延べ面積 約6,000㎡）に係る基本設計及び実施設計業務とⅡ期（RC造、地上5階建て、延べ面積 約4,000㎡）に係る基本設計業務を行うものである。難易度は、通常実施している一般的な設計業務と同等である。

・本業務を委託するに当たり、公募型プロポーザル方式により2023年12月27日付け公示を行い、(株)エーシーエ設計、(株)昭和設計、(株)教育施設研究所、(株)環境デザイン研究所、(株)東急設計コンサルタント、(株)関・空間設計、(株)三菱地所設計、(株)伊藤喜三郎建築研究所、(株)梓設計、(株)山本堀アーキテクツの10者から参加表明書の提出があった。

建設コンサルタント選定委員会において、技術提案書の提出を求める者を選定するため、『1. 技術提案書の提出者の能力』、『2. 担当予定技術者の能力』について審議を行い、(株)教育施設研究所、(株)環境デザイン研究所、(株)東急設計コンサルタント、(株)三菱地所設計、(株)伊藤喜三郎建築研究所、(株)梓設計の6者から技術提案書の提出を求めることとした。

その後、建設コンサルタント選定委員会において、『3. 業務の実施方針』、『4. 課題についての提案』について審議を行った。

その結果、優れた提案を行い高い評価を得た(株)梓設計を、本業務を遂行できる唯一の委託業者として特定した。

・プロポーザルの評価状況については、プロポーザルの審査結果を説明した。

見積者名	第1回 (円)	第2回 (円)	第3回 (円)	第4回 (円)	第5回 (円)
(株)梓設計	155,000,000	150,000,000	145,000,000	140,000,000	137,000,000
	第6回 (円)	第7回 (円)	第8回 (円)	第9回 (円)	
	135,000,000	132,000,000	130,000,000	127,000,000	

・ 予定価格（見積書比較価格） 128,087,000 円

(株)梓設計に決定

契約月日：2024年3月27日

履行期限：2025年9月30日

・ 本件の参加資格

文部科学省における令和5・6年度設計・コンサルティング業務「建築（設計・施工管理）」に係る一般競争（指名競争）の参加資格の認定を受けていること。

<p>・見積回数が9回となっているが、回数に上限があるか教えていただきたい。</p> <p>・本プロポーザルの課題について教えていただきたい。</p> <p>・新営設計は、原則プロポーザル方式で行うのか教えていただきたい。</p> <p>・Ⅱ期は基本設計のみで実施設計まで行わない理由を教えていただきたい。</p> <p>・Ⅱ期の実施設計は、基本設計を行っている本設計業務の相手方と随意契約を行うのか教えていただきたい。</p> <p>・プロポーザルを評価した委員はどのような方々なのか教えていただきたい。</p>	<p>・求める実績 平成20年度以降に完成・引渡し完了した建築物（新営または改修）の設計業務で次の条件をみたしているもの。 同種業務として「地上2階建て以上かつ延べ面積3,000㎡以上の大学の教育研究施設の建築設計業務」 類似業務として「地上2階建て以上かつ延べ面積3,000㎡以上の研究施設、病院・診療施設、庁舎又は校舎の建築設計業務」</p> <p>・上限は定めてはいない。</p> <p>・下記の3点の課題について提案を求めた。</p> <p>1) 東北大学青葉山新キャンパスマスタープランを踏まえ、サイエンスパークの中心として東北大学と企業等様々な主体との産学連携を促すイノベーション・commonsの実現に向けた、フレキシビリティやセキュリティの確保を含む建築計画（動線計画、景観計画などを含む）について</p> <p>2) 維持管理コスト低減等の施設の長寿命化への配慮や、安心・安全の確保等の災害時対応、温室効果ガス等の排出削減や木材の積極的活用を含めサステナビリティに配慮し、かつ快適な空間形成に向けた建築計画について</p> <p>3) 工期短縮、コスト縮減を可能にするための設計上の工夫について</p> <p>・基準額以上の新営設計業務は、原則プロポーザル方式で行っている。</p> <p>・Ⅰ期を建ててからⅡ期を建設する計画であり、建設時期が異なるためである。実施設計は、Ⅱ期の建設が近づいたタイミングで別途契約予定である。</p> <p>・Ⅱ期の実施設計は、基本設計を行ってから長期間空くため、改めてプロポーザル等を実施する予定である。</p> <p>・学外委員1名を含む学識経験者4名と施設部職員で評価を行っている。</p>
---	--

(4) 簡易公募型プロポーザル方式

【(星陵) ライフサイエンスラボ新
営その他設計業務】

・契約及び設計の概要（設計の難易度含む）を説明願いたい。また契約から履行期限までの期間、プロポーザル評価状況についても説明願いたい。

・星陵団地内における創業に係る企業との共同研究を推進する産学連携拠点（RC造、地上7階建て、延べ面積 約 4,000 m²）新営工事に伴う建築設計業務である。難易度は、通常実施している一般的な設計業務と同等である。

・本業務を委託するに当たり、簡易公募型プロポーザル方式により 2023 年 8 月 10 日付け公示を行い、(株)東畑建築事務所、(株)梶浦暁建築設計事務所、(株)エーシーエ設計、(株)久米設計、(株)教育施設研究所、(株)梓設計、(株)伊藤喜三郎建築研究所の 7 者から参加表明書の提出があった。

建設コンサルタント選定委員会において、技術提案書の提出を求める者を選定するため、『1. 技術提案書の提出者の能力』、『2. 担当予定技術者の能力』について審議を行い、(株)久米設計、(株)教育施設研究所、(株)梓設計、(株)伊藤喜三郎建築研究所の 4 者から技術提案書の提出を求めることとした。

その後、建設コンサルタント選定委員会において、『3. 業務の実施方針』、『4. 課題についての提案』について審議を行った。その結果、優れた提案を行い高い評価を得た(株)久米設計を、本業務を遂行できる唯一の委託業者として特定した。

・プロポーザルの評価状況については、プロポーザルの審査結果を説明した。

見積者名	第 1 回
(株)久米設計	61,000,000

・予定価格（見積書比較価格） 61,422,000 円

(株)久米設計に決定

契約月日：2023 年 10 月 18 日

履行期限：2025 年 3 月 31 日

・本件の参加資格

文部科学省における令和 5・6 年度設計・コンサルティング業務「建築（設計・施工管理）」に係る一般競争（指名競争）の参加資格の認定を受けていること。

・求める実績

平成 20 年度以降に完成・引渡し完了した建築物（新営または改修）の設計業務で次の条件をみたしているもの。

同種業務として「地上 3 階建て以上かつ延べ面積 2,000 m²以上の大学の教育研究施設の建築設計業務」

類似業務として「地上 3 階建て以上かつ延べ面積 2,000 m²以上の病院・診療施設、研究施設、庁舎又は校舎の建築設計業務」

<p>・公募型プロポーザル方式と委員に違いはあるのか教えていただきたい。</p>	<p>・簡易公募型プロポーザル方式の場合は、学識経験者の人数が2名となっている。</p>																		
<p><u>(5) 簡易公募型プロポーザル方式 (拡大)</u></p> <p>【(片平) 総合研究棟 (環境制御実験棟) 改修設計業務】</p> <p>・契約及び設計の概要 (設計の難易度含む) を説明願いたい。また契約から履行期限までの期間についても説明願いたい。</p> <p>・不調となった理由について説明願いたい。</p> <p>・参加業者に対して、技術提案を行わせているのか教えていただきたい。</p>	<p>・本業務は、片平団地における環境制御実験棟 (RC 造、地上 1 階建て、建築面積 560 m²、延べ面積 558 m²) の改修整備のための建築及び電気設備・機械設備に係る実施設計業務である。難易度は、通常実施している一般的な設計業務と同等である。</p> <table border="1" data-bbox="708 801 1417 1055"> <thead> <tr> <th>見積者名</th> <th>第 1 回 (円)</th> <th>第 2 回 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)日総建</td> <td>8,850,000</td> <td>7,950,000</td> </tr> <tr> <td>(株)綜企画設計</td> <td>35,000,000</td> <td>辞退</td> </tr> <tr> <td>(株)相和技術研究所</td> <td>辞退</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(株)教育施設研究所</td> <td>辞退</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(株)エーシーエ設計</td> <td>辞退</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・予定価格 (見積書比較価格) 8,097,000 円</p> <p>(株)日総建に決定</p> <p>契約月日 : 2023 年 4 月 21 日 履行期限 : 2023 年 8 月 31 日</p> <p>・予算の都合上により年度末の公示となったことで、設計事務所の繁忙期と重なったこと、建築設計、設備設計を包含で発注したことにより、技術提案の課題数が分離発注時と比較して増加し、技術提案書作成の負担が増したためと考えられる。</p> <p>・当初、簡易公募型プロポーザル方式 (拡大) で公示をした際は技術提案の課題等を設定していたが、参加者がおらず不調となり、5 者見積合せに移行した。5 者見積合せでは技術提案は求めていない。</p>	見積者名	第 1 回 (円)	第 2 回 (円)	(株)日総建	8,850,000	7,950,000	(株)綜企画設計	35,000,000	辞退	(株)相和技術研究所	辞退		(株)教育施設研究所	辞退		(株)エーシーエ設計	辞退	
見積者名	第 1 回 (円)	第 2 回 (円)																	
(株)日総建	8,850,000	7,950,000																	
(株)綜企画設計	35,000,000	辞退																	
(株)相和技術研究所	辞退																		
(株)教育施設研究所	辞退																		
(株)エーシーエ設計	辞退																		
<p><u>(6) 一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事を除く)</u></p> <p>【(片平) 多元物質科学研究所東 2 号館土壌汚染調査業務】 【(星陵) ライフサイエンスラボ用地盤調査業務】</p>																			

<p>【(星陵) ライフサイエンスラボ新 営土壤汚染調査業務】</p> <p>・いずれも地質調査ですが、予定価格を大きく下回る契約額となっている理由について説明願いたい。</p> <p>・定型的な業務とのことだが、等級などの設定は行っているのか教えていただきたい。</p> <p>・多数の業者が参加して競争が働いたとあるが、建築工事のような技術者不足の問題はないのか教えていただきたい。</p> <p>・多元物質科学研究所東2号館は、建替えを予定しているのか教えていただきたい。</p> <p>・ライフサイエンスラボの用地には既存の建物が建っているのか教えていただきたい。</p>	<p>・定型的な業務であり、多数の業者が参加して競争が働いたためと考えられる。</p> <p>・競争参加資格について、それぞれ下記のとおり求めている。</p> <p><u>(片平) 多元物質科学研究所東2号館土壤汚染調査業務</u> 文部科学省における令和5・6年度設計・コンサルティング業務の一般競争参加資格「地質調査」の認定を受けていること。 全国又は宮城県における「土壤汚染対策法に基づく指定調査機関」の認定を受けていること。</p> <p><u>(星陵) ライフサイエンスラボ用地地盤調査業務</u> 文部科学省における令和5・6年度設計・コンサルティング業務の一般競争参加資格「地質調査」において150点以上の認定を受けていること。 平成20年度以降に、調査が完了した下記の2項目を満たす地盤調査を実施した実績を有すること。(別実績可とする)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・速度検層 (PS 検層) ・常時微動測定 <p><u>(星陵) ライフサイエンスラボ新営土壤汚染調査業務</u> 文部科学省における令和5・6年度設計・コンサルティング業務の一般競争参加資格「地質調査」の認定を受けていること。 全国又は宮城県における「土壤汚染対策法に基づく指定調査機関」の認定を受けていること。</p> <p>・工事と比べて技術者が拘束される期間が短いことから、技術者が確保できているのではないかと考えられる。</p> <p>・東2号館の改修と隣の東3号館のとりこわしを予定している。</p> <p>・既存の建物が建っている。既存の建物をとりこわし、建物を新営する予定である。</p>
<p>(7) 随意契約方式</p> <p>【(青葉山2) 薬学部棟等耐力度調査業務】</p>	

<p>【(青葉山2)薬学部棟他資料調査(地歴調査)】</p> <p>・見積もり徴収者が5者と1者になっていますが、徴収する者の決定方法やルール(最低何者徴収するか)について説明願いたい。</p> <p>・とりこわしを目的とした耐力度調査とあるが具体的に内容を教えてください。</p> <p>・地歴調査の具体的な内容を教えてください。</p>	<p>・(青葉山2)薬学部棟等耐力度調査業務 文部科学省における令和5・6年度設計・コンサルティング業務「建築関係設計・施工管理業務」の競争参加資格の認定を受けていて、宮城県仙台市に営業所があり、且つ、過去に本学の取引実績がある業者5者を今回選定した。 工事契約業務マニュアルにより、見積合わせにおいては原則5者以上の業者に見積の提出を招請し、見積合わせを行い、契約の相手方及び契約金額を決定することとなっている。</p> <p>・(青葉山2)薬学部棟他資料調査(地歴調査) 文部科学省における令和5・6年度設計・コンサルティング業務「地質調査」の競争参加資格の認定を受けていて、宮城県仙台市に営業所があり、且つ、過去に本学の取引実績がある当該業者に対して、参考見積の提出が出来るかを確認し、出来ると回答があったことから今回1者を選定した。 契約事務取扱細則等により本業務は見積合わせが不要な金額であることから、1者からのみ見積書を徴収した。</p> <p>・建物の強度がどれくらいあるか調査し、点数をつけるものである。</p> <p>・とりこわす建物の敷地に、過去どのような建物が建設されていたのか使用履歴を調査するものである。</p>
--	---